

登壇自治体・発表事例テーマのご紹介

- ◆山梨県 「富士山の登山規制に関する登山者動向調査分析」
今年度初めて実施した富士山の登山規制（人数規制・時間規制）が、登山道における登山者の動向にどのような影響を与えたか、人流データの分析によって明らかにし、効果検証と今後の施策検討に活用
- ◆射水市 「人流分析サービスを活用した地域課題解決～全庁活用に向けた人材育成の取組～」
地域課題の解決に向けて、より効果的な施策・事業を実施するため、スマートフォンから得られる人流データを基に、民間事業者と協働で分析を行うサービスを全庁的に展開
- ◆東広島市 「モバイルGPSデータによる推定交通量と推定迂回路を利用した橋梁維持管理方針の検討」
東広島市が維持管理している1,419の橋梁について、維持管理コスト縮減を目的として、モバイルGPSデータや橋梁台帳データ等を用い、集約・撤去を含めた橋梁の維持管理方針を検討する

人流データ活用普及イベントに参加すると・・・

- 人流データって何？本当に有効なの？という素朴な疑問に対し、実際の活用事例を知ること、**人流データをもっと身近なものに感じる**ことが出来るようになります。
- すでに人流データを活用する自治体が、どのようにデータ活用し、地域課題を解決していったのか、**利活用のヒントを得る**ことが出来ます。
- どのように予算を得たの？導入のきっかけは？など、実際の現場で起こり得る状況から、**解決の糸口を見つける**ことが出来ます。

自治体職員の
参加を歓迎！

有識者のご紹介

◆荒川 豊<あらかわ ゆたか>
九州大学 大学院
システム情報科学研究 教授

2006年慶應義塾大学、後期博士課程を修了。博士（工学）。慶應義塾大学および九州大学で助教、奈良先端科学技術大学院大学で准教授を務め、2019年九州大学大学院システム情報科学研究院教授。センサとAIを用いた人間行動認識に関する研究に従事。

ファシリテーター

◆酒井 幸輝<さかい こうき>
Head of Market Development (People Flow Div.), LocationMind Inc.

2011年3月に人流分析シンクタンク「おでかけ研究所」を設立し、デジタル観光統計やおでかけウォッチャーを開発。2024年10月よりLocationMind株式会社に参画。早稲田大学ビジネススクール修了（経営管理修士MBA）

日時 2月26日（水）14:00 ～ 17:00

参加費 無料(事前申込制)

開催形態 現地 70人まで(先着) / オンライン(Zoomウェビナー)

現地会場 AP虎ノ門
東京都港区西新橋1-6-15
日本酒造虎ノ門ビル（NS虎ノ門ビル）11F

事前申込 下記リンク・QRコードより申込下さい
<https://pupuru.com/pflowdata/event/>



当日のプログラム

- ①九州大学 荒川豊教授による基調講演
「人の動きを読み解く：人流データの可能性と挑戦～選定から実装、そして社会への影響まで～」
- ②人流データ活用に関するアンケート調査結果報告
- ③自治体による人流データ活用事例紹介
- ④人流データ関連事業者による
プレゼンテーション
 - 一般社団法人 LBMA Japan
 - 株式会社 コロプラ
 - ニューラルグループ 株式会社

お問い合わせ 事務局(株式会社JTB霞が関事業部 営業1課) : pflowdata@jtb.com
国土交通省政策統括官付地理空間情報課 諏訪、岡村
電話: (代表) 03-5253-8111(内線29-822、29-843) / (直通) 03-5253-8353